

第20回 TCOA 保険診療懇談会

※ 新型コロナウイルス感染の状況により、人数制限にて開催に変更する可能性があります。
変更になりました際には改めてご案内させていただきます。開催内容が変更の際には、東京都臨床整形外科医会ホームページ上 (<https://tcoa.jp/>) に掲載いたしますので、最新の情報をご確認の上、ご参加ください

日時 令和4年10月1日(土)15時50分
場所 ステーションコンファレンス東京 サピアタワー 6F
東京都千代田区丸の内 1-7-12 TEL03-6888-8080

製品紹介 15:40～ 経皮吸収型鎮痛消炎剤「ロコアテープ」 大正製薬株式会社
開会の辞 15:50～16:00 東京都臨床整形外科医会 保険委員長 丸山 晴久

第1部 特別講演 16:00～17:00

座長 東京都臨床整形外科医会 保険委員 平泉 裕

演題 『 整形外科医のための関節リウマチ Up to date 』

講師 東京都立大塚病院 整形外科 医長 豊島 洋一 先生

※日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号:[6]リウマチ性疾患、感染症 [13]リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)
[R]リウマチ単位 いずれか1単位を取得可能

※ 単位取得費として1単位 1,000円申し受けます。(日整会IDカードが必要となります)

会長挨拶 17:00～17:10 東京都臨床整形外科医会 会長 森山 正敏
— 休 憩 —

※ 第2部の保険診療懇談会は TCOA 会員のみ参加となります。但し、当日入会ご希望の先生は聴講可能です

トピックス 17:20～17:30

『 令和4年度 10月診療報酬改定情報 』

講師 東京都臨床整形外科医会 副会長 子田 純夫

第2部 保険診療懇談会 17:30～18:30

座長 東京都臨床整形外科医会 理事 町田 英明

講演 『 交通事故診療のトラブルとその対応 』

- 後遺症診断、柔道整復師、損保会社への対応について -

講師 東京都臨床整形外科医会 副会長 和田 慎一

質疑応答 18:30～19:00

※会員のみ参加とさせていただくために日本整形外科学会資格継続単位の取得はございません

閉会の辞 19:00～19:10 東京都臨床整形外科医会 理事 田尻 健

※参加費として1,000円を申し受けます。(但し、TCOA会員の方は無料 会員証をご持参ください)

※日本医師会生涯教育制度カリキュラムコード：第1部(1単位 CC73) 第2部(1.5単位 CC6)を取得できます。

※感染拡大防止の観点より、終了後の情報交換会はございません

共催：東京都臨床整形外科医会/大正製薬株式会社

第1部 特別講演 東京都立大塚病院 整形外科 医長 豊島 洋一 先生

『 整形外科医のための関節リウマチ Up to date 』

関節リウマチを取り巻く環境はこの20年で大きな変革を遂げました。治療薬の進歩は、リウマチ患者さんに「寛解」をもたらしましたが、医療経済や感染症など新しい問題もでてきました。

この十年、関節リウマチの治療の場が、リウマチ専門医の元で行われる傾向にあります。社会的ニーズの変化、より専門的な診断、そして治療薬が「難しく」なったことが関係していると考えられます。関節リウマチにおいて、CRP や血沈は活動性の重要な指標ではありますが、関節リウマチは関節疾患です。関節の病変の変化の評価を「関節の専門家」である整形外科医の下で評価されることは患者さんに有益と考えられます。

講演では、複雑化してきている関節リウマチについて一度俯瞰的に見直して、その治療をシンプルに体系化し考察します。関節リウマチ患者さんに対して適切な治療が適切なタイミングで提供され、「寛解」に至った後の継続的な外来観察が行われるために必要な知識の整理を行います。

■会場地図

